
子どものスマホ利用実態調査【2025年】

小学生で56%が所持、格安SIM×iPhoneが主流

調査報告書

調査実施：株式会社ALL CONNECT / オールコネクトマガジン編集部

発行日：2026年2月3日

URL：<https://all-connect.co.jp/magazine/kids-smartphone-survey-2025/>

1. 調査概要

1.1 調査目的

スマートフォンの普及に伴い、子どものスマホ所有は低年齢化が進んでいます。本調査では、小学生～中学生の子どもがいる保護者を対象に、子どもにスマホを持たせた年齢や動機、使用端末、利用回線、保護者の不安など、子どものスマホ利用実態の全体像を明らかにすることを目的としています。

1.2 調査概要

項目	内容
調査方法	インターネット調査（クラウドワークス）
調査時期	2025年12月3日～12月17日
調査対象	小学生～中学生の子どもがいる30～50代の保護者
有効回答数	300人
集計方法	クロス集計（学年別・回線別など複数条件で分析）
調査実施	株式会社ALL CONNECT / オールコネクトマガジン編集部

2. 調査結果サマリー（主要ファインディングス）

本調査から得られた主要な発見は以下のとおりです。

- 子どものスマホは小学生（低学年～高学年）で持ち始める家庭が56%と最多。中学生以降に持ち始めるケースは16%と少数派。
- 中学生になるとスマホ所有率は96.9%に達し、ほぼ全員がスマホを所持。小学生低学年でも50.4%が所持しており、低年齢化が進行。
- 端末はiPhoneが40%で最多。Android（34.3%）を6ポイント上回り、子ども世代でのiPhone人気が顕著。
- 回線は格安SIMが全学年で50%超とシェア1位。大手キャリア（33.3%）の約1.6倍で、月額料金を抑えたいニーズが明確。
- 保護者の不安1位はSNSトラブル（40%）。スマホ依存（29.3%）を11ポイント上回り、人間関係への懸念が突出。

3. 調査結果詳細

3.1 子供にスマホを持たせた学年

子どものスマホ所有開始時期について、小学生低学年と高学年がそれぞれ28.3%で最多となり、合計56%が小学生の間にスマホを持ち始めていることが明らかになりました。中学生全体（16.3%）の約3.5倍にあたります。「まだ持たせていない」は21%でした。

学年	回答数	割合
小学生以下	18	6.0%
小学校低学年	85	28.3%
小学校高学年	85	28.3%
中学1年生	34	11.3%
中学2年生	6	2.0%
中学3年生	9	3.0%
まだ持たせていない	63	21.0%

3.2 学年別スマホ所有率

子どもの現在の学年別にスマホ所有率を集計しました。中学生では96.9%がスマホを所持しており、小学生低学年（50.4%）の約1.9倍です。小学生低学年から高学年の間に34ポイント上昇しています。

学年	回答数	所有者数	所有率
小学生低学年（1～3年）	125	63	50.4%
小学生高学年（4～6年）	77	65	84.4%
中学生（1～3年）	98	95	96.9%

3.3 利用している端末

iPhoneが40%で最多となり、Android（34.3%）を6ポイント上回りました。iPhone+Androidで73%を占め、キッズ携帯（15%）の約4.9倍です。

端末	回答数	割合
iPhone	120	40.0%
Android	103	34.3%
キッズ携帯（キッズスマホ・見守りケータイなど）	45	15.0%
わからない（子どもが選んだ）	32	10.7%

学年別の端末利用状況

学年	iPhone	Android	キッズ携帯	わからない
小学生低学年（1～3年）	38.4%	18.4%	23.2%	20.0%
小学生高学年（4～6年）	28.6%	42.9%	19.5%	9.1%
中学生（1～3年）	51.0%	48.0%	1.0%	0.0%

3.4 子供のスマホの購入方法

新品購入が57%で最多です。親のお下がりが30%、中古購入が13%と続きました。

購入方法	回答数	割合
新品スマホを購入した	171	57.0%
自分（親）の使わなくなった端末を渡した	90	30.0%
中古スマホを購入した	39	13.0%

3.5 利用している回線

格安SIMが54%で全体のシェア1位でした。大手キャリアは33.3%、Wi-Fiのみは12.7%です。

回線	回答数	割合
格安SIM（MVNO）	162	54.0%
大手キャリア（ドコモ・au・ソフトバンク）	100	33.3%
Wi-Fiのみ（SIMなし）	38	12.7%

学年別の利用回線

学年	格安SIM	大手キャリア	Wi-Fiのみ
小学生低学年（1～3年）	52.0%	25.6%	22.4%
小学生高学年（4～6年）	53.2%	35.1%	11.7%
中学生（1～3年）	57.1%	41.8%	1.0%

3.6 子供にスマホを持たせた理由

LINEや通話等の連絡手段が54.7%で最多。防犯目的（GPS等）が25.3%で続きました。

理由	回答数	割合
LINEや通話等の連絡手段のため	164	54.7%
防犯のため（GPS等）	76	25.3%
周りの子が持ち始めたため	28	9.3%
ゲームや動画視聴等の娯楽のため	23	7.7%
調べもの／学習をさせるため	9	3.0%

3.7 子供のスマホ利用で気を付けていること

利用時間のルールが36%で最多。フィルタリングアプリの導入（20.7%）、アプリの制限（14.3%）が続きました。

気を付けていること	回答数	割合
利用時間のルール	108	36.0%
フィルタリングアプリの導入	62	20.7%
特に決めていない	47	15.7%
アプリの制限	43	14.3%
SNS利用の制限	40	13.3%

3.8 スマホを持たせるうえで不安に感じていること

自由回答をカテゴリ分類した結果、SNSに関する心配が40%で最多となりました。スマホ依存（29.3%）を11ポイント上回り、ゲーム（12.7%）や課金（10.7%）の約3～4倍です。

不安の内容	回答数	割合
SNSに関する心配	120	40.0%
スマホ依存への不安	88	29.3%
ゲーム	38	12.7%
課金	32	10.7%
その他	22	7.3%

※ 自由回答（Q9）の記述内容をカテゴリ分類して集計。1回答につき1カテゴリを付与。

4. 調査方法の詳細

4.1 調査ツール

本調査はクラウドワークスのタスク形式アンケートを用いて実施しました。

4.2 調査対象の条件

小学生～中学生の子どもがいる30～50代の保護者を対象としました。

4.3 回答者属性分布

子どもの学年分布

学年	回答数	割合
小学生低学年（1～3年）	125	41.7%
小学生高学年（4～6年）	77	25.7%
中学生（1～3年）	98	32.7%

5. 利用条件・引用ガイドライン

5.1 引用・転載について

本調査データは、以下の出典を明記いただくことで、引用・転載いただけます。

出典：オールコネクトマガジン (<https://all-connect.co.jp/magazine/data/>)

5.2 禁止事項

- ・調査データの改ざん・捏造
- ・出典を明記しない転載
- ・調査結果を誤解させるような切り取り・文脈の変更

5.3 お問い合わせ

本調査に関するお問い合わせは、以下のページよりご連絡ください。

<https://all-connect.co.jp/magazine/contact/>